

平成24年度 ニシン漁獲物調査速報(2)

水産試験場が実施しているニシン漁獲物調査において得られた情報について、随時お知らせしています。

刺し網の漁期はじめにおける漁獲物の状況を把握するため、1月12日に東しゃこたん漁業協同組合の水揚げ物より標本を採集し、生物測定を実施しましたので結果を報告します。

【結果】

1. 漁獲(表1)
「10入」「15入」および「18入」の3銘柄が漁獲されました。そのほとんどが「15入」で6,909kgと多く、「10入」と「18入」は100kg未満でした(表1)。
2. メスの完熟率(表1)
産卵直前の完熟したメスはほとんど見られませんでした(全体の完熟率は1%未満)。
3. 銘柄別の尾又長組成(図1)
生物測定した銘柄「15入」および「18入」のモードはどちらも28cm台でした。
※需要が高かった「10入」の標本は採集できませんでした。
4. 年齢別尾又長組成(図2)
4年魚(2009年生まれ)が最も多く全体の70%を占め、次いで5年魚(2008年生まれ)が23%、6年魚(2007年生まれ)が7%となっていました。

表1 銘柄別採集・測定状況

銘柄	10入	15入	18入	合計
漁獲重量(kg)	99.0	6,909.0	86.7	7,094.7
漁獲尾数	-	21,390	306	21,696
測定尾数	-	30	36	66
測定尾数(精密)	-	30	36	66
平均尾又長(mm)	-	291	280	291.0
平均体重(g)	-	323	283	322.4
雌の比率	-	0.67	0.72	0.67
完熟率*	-	0.00	0.08	0.00

*産卵直前の卵を持つメスの比率

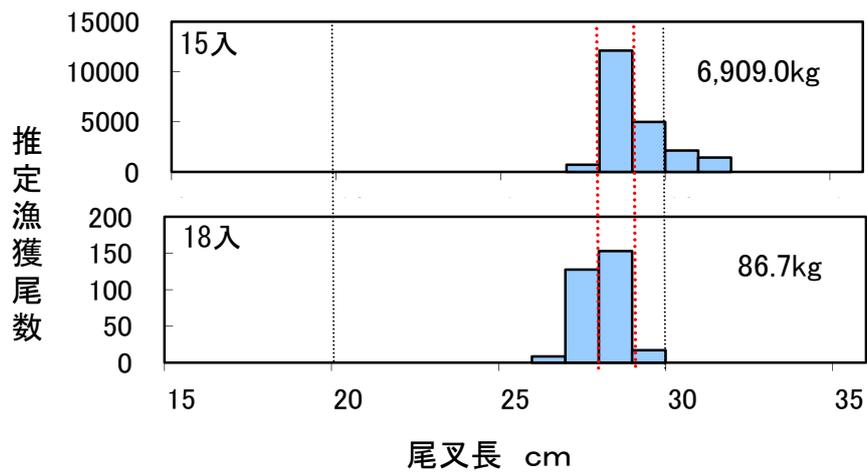


図1 銘柄別の尾叉長組成

※需要が高かったため、「10入」の測定は割愛しました。

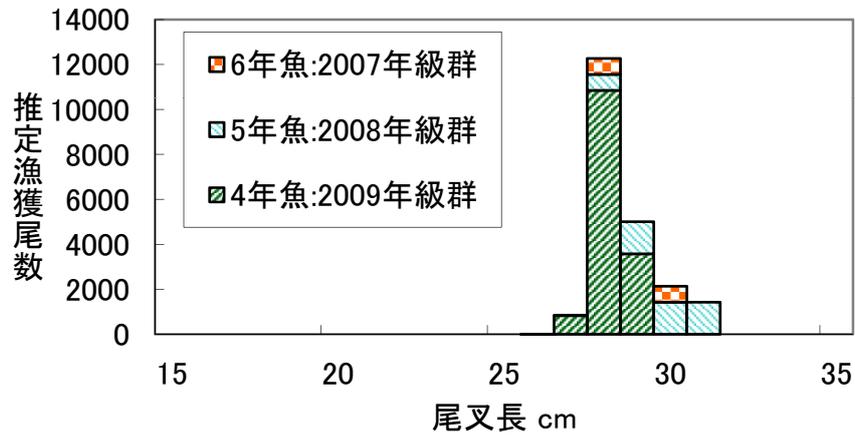


図2 年齢別尾叉長組成